

共生共創事業

チャレンジ・オブ・ザ・シルバー

in
真鶴

シニアダンスワークショップ参加者募集

神奈川県では、「ともに生きる社会かながわ」の実現に寄与するため、文化芸術の分野においても、「ともに生きる ともに創る」を目標に、年齢や障がいなどにかかわらず、子どもから大人まで、すべての人が舞台芸術に参加し楽しめる「共生共創事業」を実施しています。

「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」では、神奈川県出身の世界的ダンサー安藤洋子を中心に、神奈川県内でシニアダンスワークショップを展開しています。

日時：令和8年 3月5日(木)
13:00～15:00 (受付開始12:30)

定員：30名

*申込締切：令和8年2月26日(木)

*応募多数の場合、抽選

対象：神奈川県在住・在勤の60歳以上の方 ※経験不問

会場：情報センター真鶴

参加費：1,000円(税込)

真鶴町初開催 特別価格!

個性、
とことん
舞台、
ぞくぞく。

ともに生きる ともに創る
共生共創事業

主催：神奈川県
後援：真鶴町
制作：株式会社 風と音
企画製作：公益財団法人神奈川芸術文化財団

神奈川文化プログラム



シニアのためのダンスワークショップ参加者募集

Q.「チャレンジ・オブ・ザ・シルバー」とは？

A. 世界の第一線で活躍してきたダンサー・安藤洋子が神奈川県内在住・在勤の60歳以上のシニアを対象に、新たなダンス表現を創り出すためのプロジェクトです。横浜市での継続的なワークショップと、県内各地でワークショップを開催し、年に1度、安藤洋子企画・演出のダンス作品を創作・発表します。

Q. 安藤洋子がシニアと目指す「ダンス」とは？

A. 身体を動かすことだけを優先した健康体操ではなく、音楽に合わせるだけのダンスでもない。他者、自分、そして世界と向き合うような、心の充実も考えたダンスです。自分の身体の状態や仕組みを意識しながら楽しく身体を動かし、心の奥深くから湧き出る身体のことを紡ぎ出すことで、芸術や表現の力を借りて「未病改善」や「健康増進」を探ります。さらに、自己と他者、空間への意識を少しでも変えることで、「日常の身体」から「表現する身体」へとアプローチし、ダンス表現に取り組みます。

レッスンの流れ

①コミュニケーションタイム

講師が一人ひとりの方にお声がけし、健康状態などを確認します。最近の健康状態や身体の悩みなど、自由にお話し下さい。

②ウォーミングアップ&基礎練習

ストレッチやアイソレーション(身体の各部位を1つずつ動かす練習方法)を通して身体の基礎能力を鍛えるとともに、解剖学的な身体の知識を学びながら、自分の身体について、いろいろな発見ができるよう導きます。

③フロアレッスン

リズムを体感しながら心と身体をゆっくり解放します。身体表現していく上で大切な空間把握のテクニックなど、舞台に立つための基礎を学びます。

安藤洋子 プロフィール

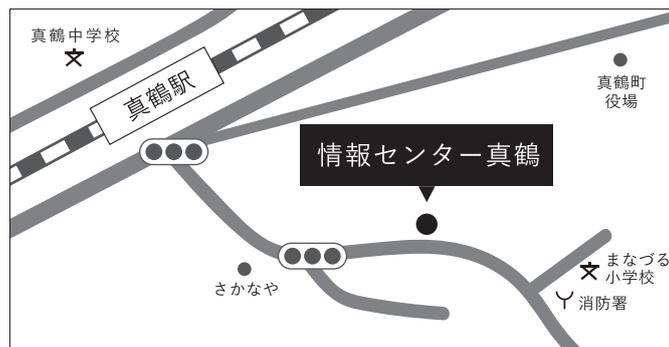


ダンサー、振付家。神奈川県生まれ。

コンテンポラリーダンスを木佐貫邦子に師事。野田秀樹や小澤征爾、坂本龍一の舞台でも活躍。2001年、アジア人として初めて、鬼才の演出家

ウィリアム・フォーサイスの目にとまり、ドイツ・フランクフルトバレエ団に入団。メインソロダンサーとしてドイツを拠点に世界各国で踊る。現在は横浜を拠点にアーティストとして自己の身体表現を模索するとともに、経験を生かした芸術教育に力を注ぐなど精力的に活動をしている。

アクセス



情報センター真鶴

(〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴433番地1)

○真鶴駅より徒歩約5分

持ち物

- 運動できる服装
- 運動靴 (外履き/スニーカー推奨)
- 水分補給用の飲み物
- 汗を拭くタオル



神奈川県



ともに生きる社会
かながわ憲章
KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

ME-BYO®

公益財団法人
神奈川県芸術文化財団

お申込み・お問合せ

申込みフォーム、メール、お電話のいずれかで、下記の項目を添えてお申し込みください。

1. 氏名(ふりがな) 2. 年齢 3. 電話番号 4. 住所 5. メールアドレス

■申込みフォーム https://krs.bz/kanagawaaf/m/cotsws_manazuru

■メール challenge.office.ando@gmail.com

■電話 080-5885-3373

[平日10:00~18:00/(公財)神奈川県芸術文化財団 社会連携ポータル課]



◀ 申込みフォーム
二次元コード